

# webデザイン基礎

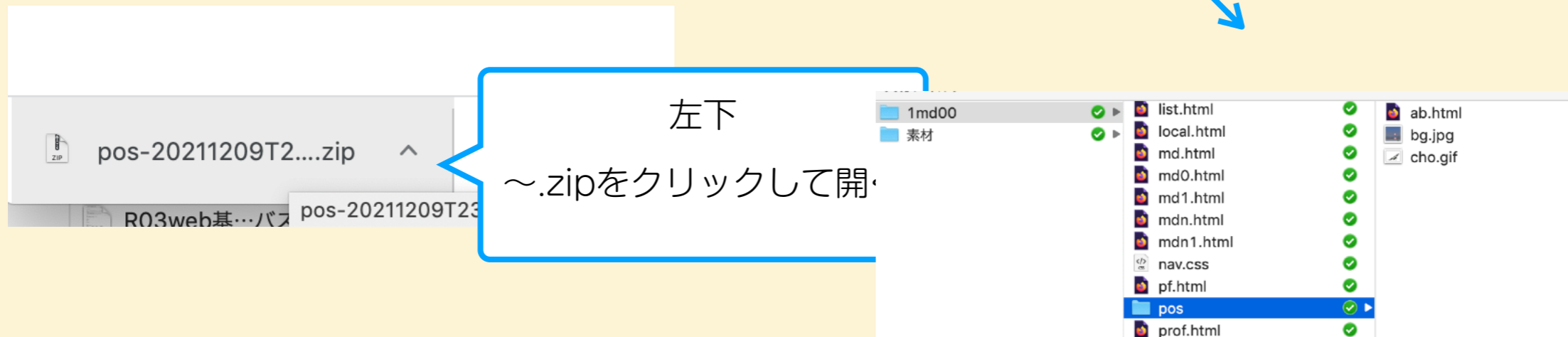
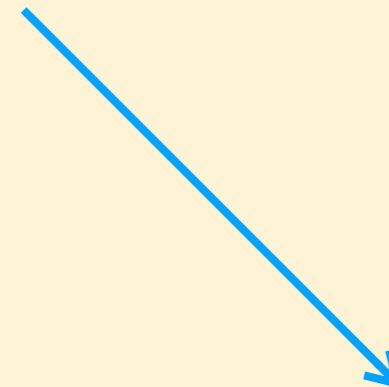
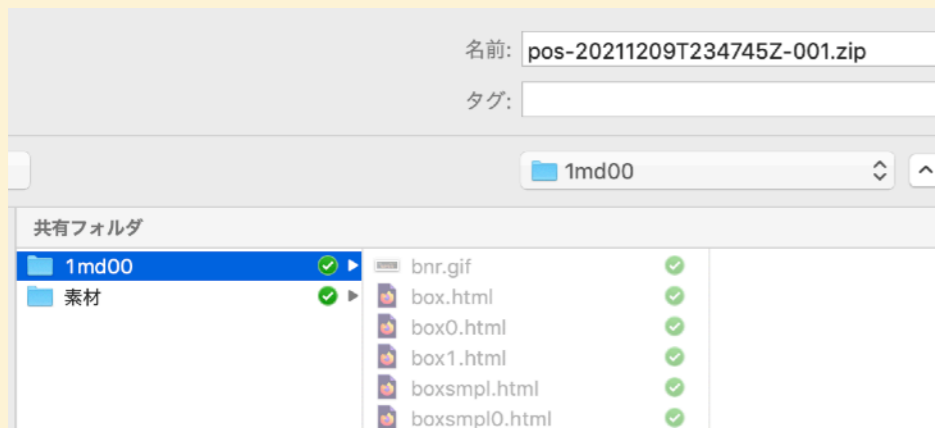
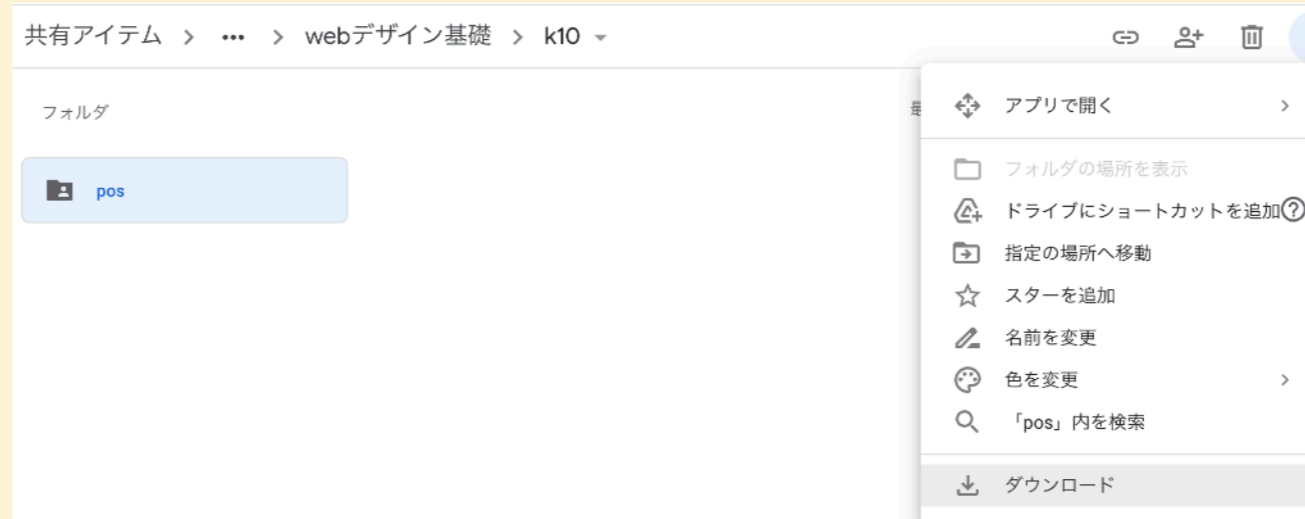
---

k10

# 今日やること

- 絶対配置

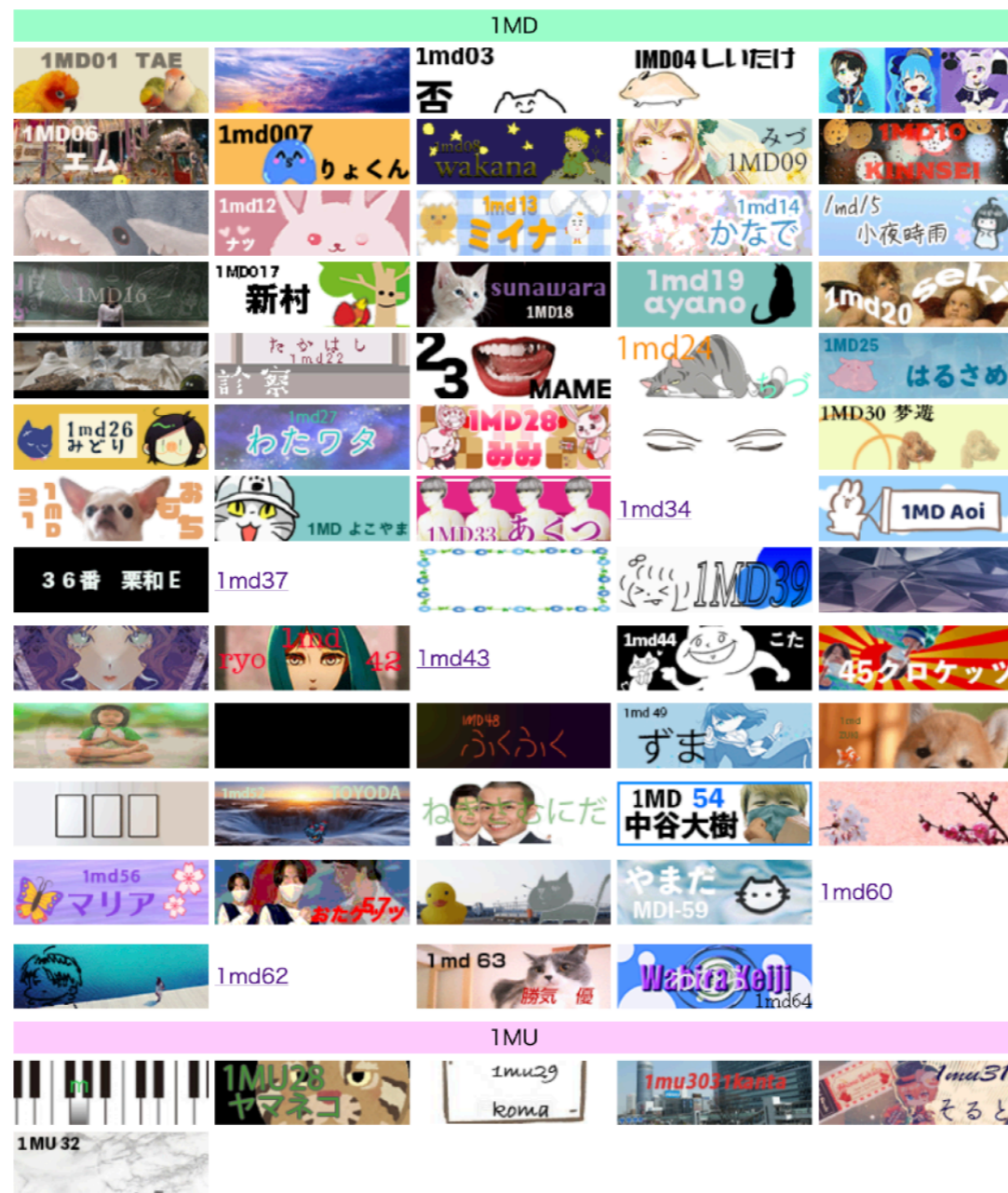
# 素材を1mdxxへ



バナーの確認

# クラス一覧から閲覧

<http://yda.jp/2021/1wd/>



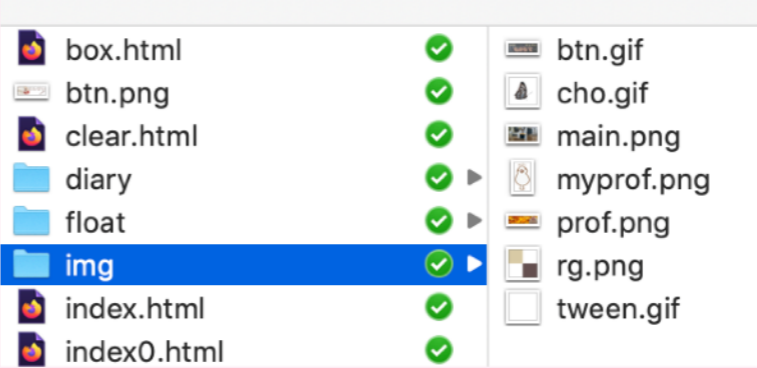
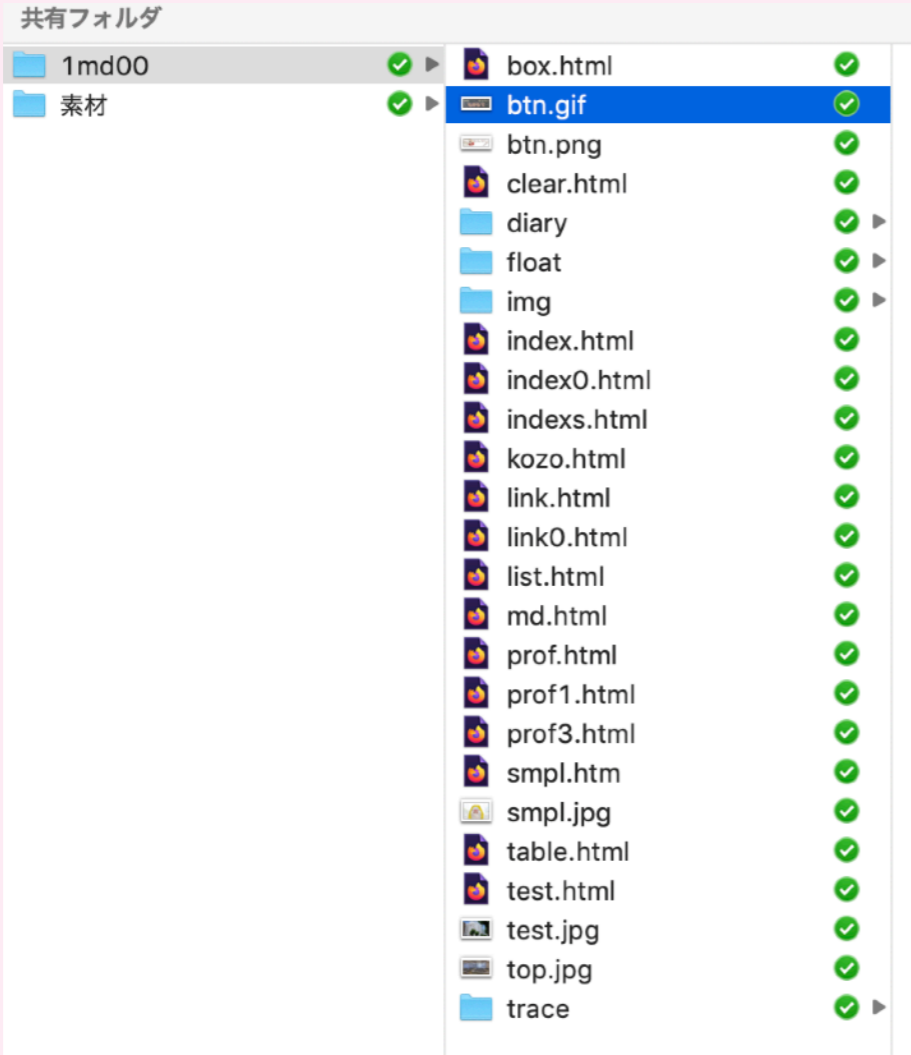
素材フォルダ



# 表示されない人は

1mdxxフォルダにbtn.gifがあるか確認してみましょう。

imgフォルダに保存されている人が結構いました。



## ファイル名と保存場所が重要

クラス一覧のページ側にリンク先が書かれているので  
これとファイル名やパスが違うと表示されない！

1mdxxというフォルダの  
btn.gifを表示

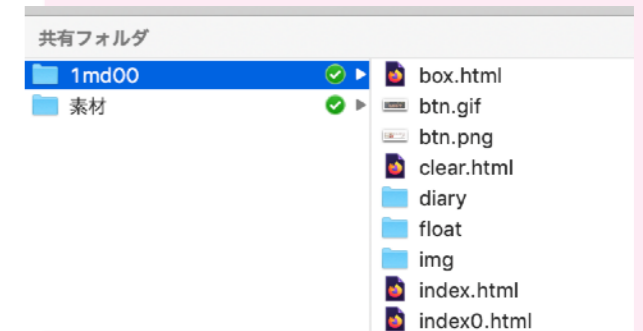
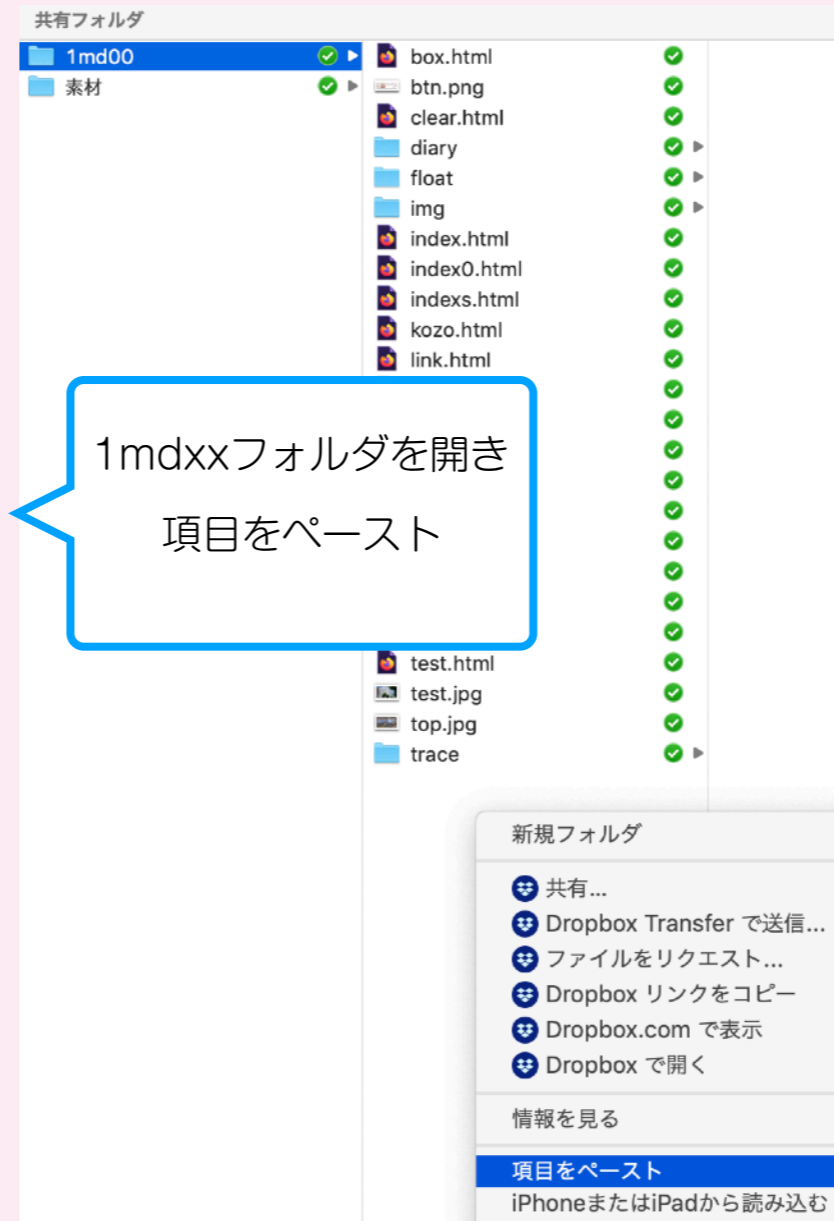
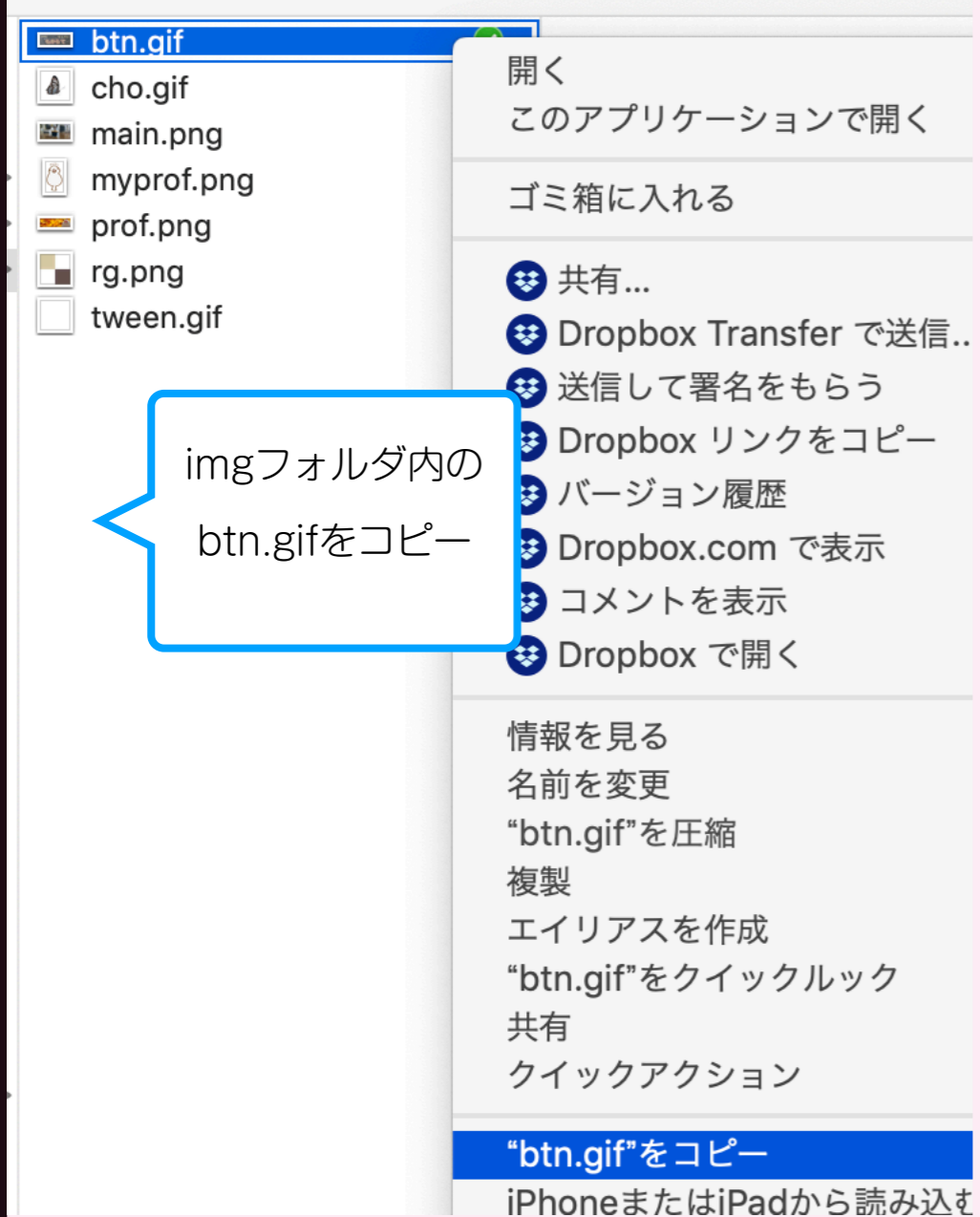
```
90 <td><a href="sozai/">素材フォルダ</a></td>  
91 <td>&nbsp;</td>  
92 <td><a href="1md00/" target="pf"></a></td>  
93 </tr>
```

imgフォルダに入っているとパスが違う  
ファイル名が違うと表示されない。

自分のページ内なら  
好きな名前にできるけど  
ネット上のクラス一覧ページは  
直せない。  
だから指定に合わせる必要！

# btn.gifを1mdxxへコピー

ファイルを移動するとindex.htmlや11.htmlからのパスが変わってしまうので  
btn.gifを1mdxxフォルダへコピーします。





# 再提出

できたら提出にチェックを入れて  
k082フォルダへ再提出してください。  
FTPしてサーバーにあげます。

📄 バナー再提出 下書き

期限: 明日

バナーの場所が違っていた、再提出したい人はここに1mdxxフォルダを入れてください。サーバーにアップします。



**k082**  
Google ドライブ フォルダ

あなたの課題 割り当て済み



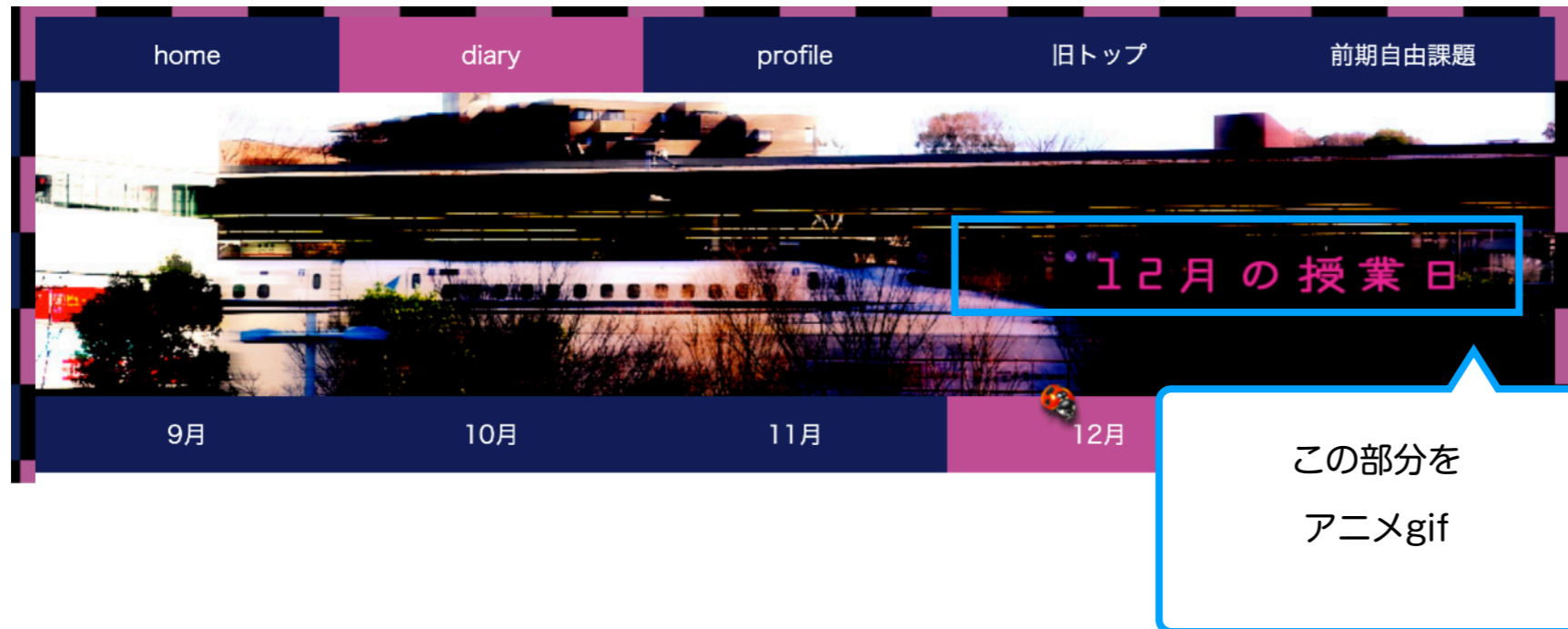
+ 追加または作成

**提出**

12月のタイトルアニメーション

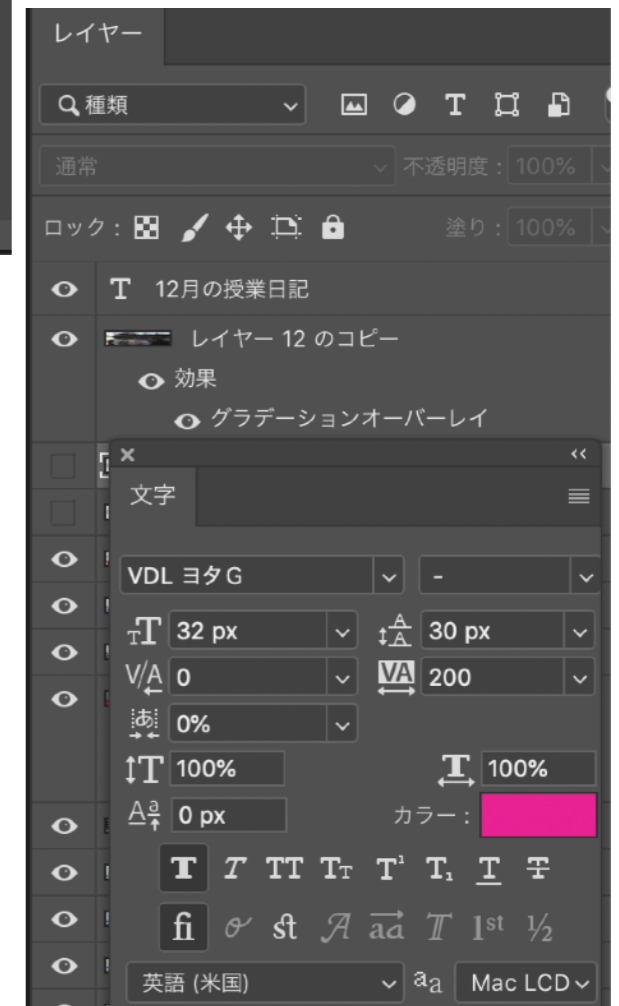
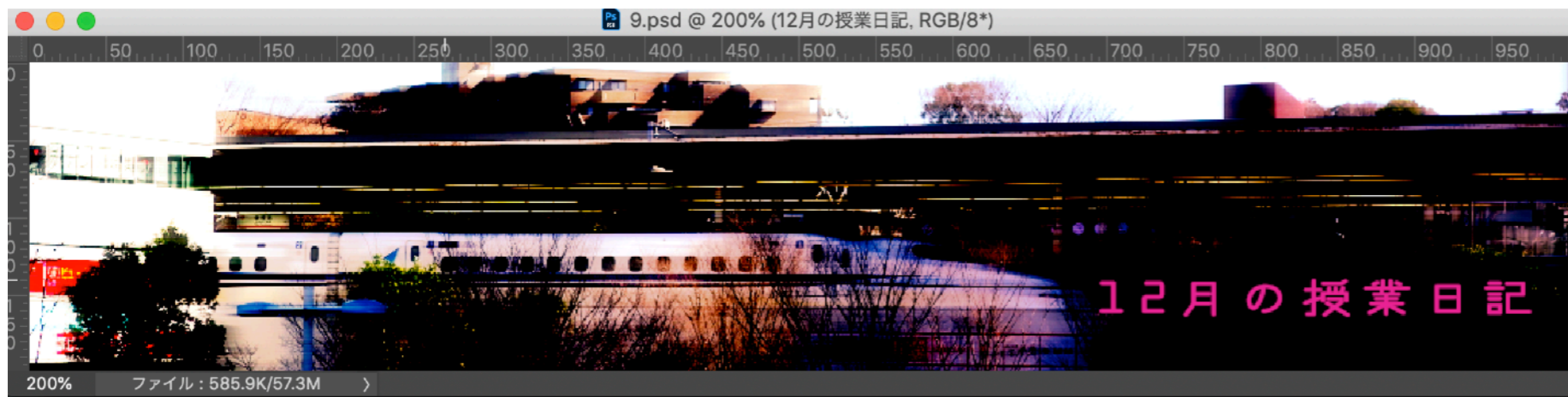
## サンプル

前々回作成した12月のヘッダー画像はCSSで文字表示させていましたが、文字だけをアニメーションgifで作り、その画像を絶対配置を使いレイアウトします。



## タイトルテキストを作成

大きさと文字を確認するために、  
元の12月の画像の上にアニメーションにする文字を打ちます。  
画像で作るのでフォントなど自由に選んで作りましょう。



アニメーション書類作成

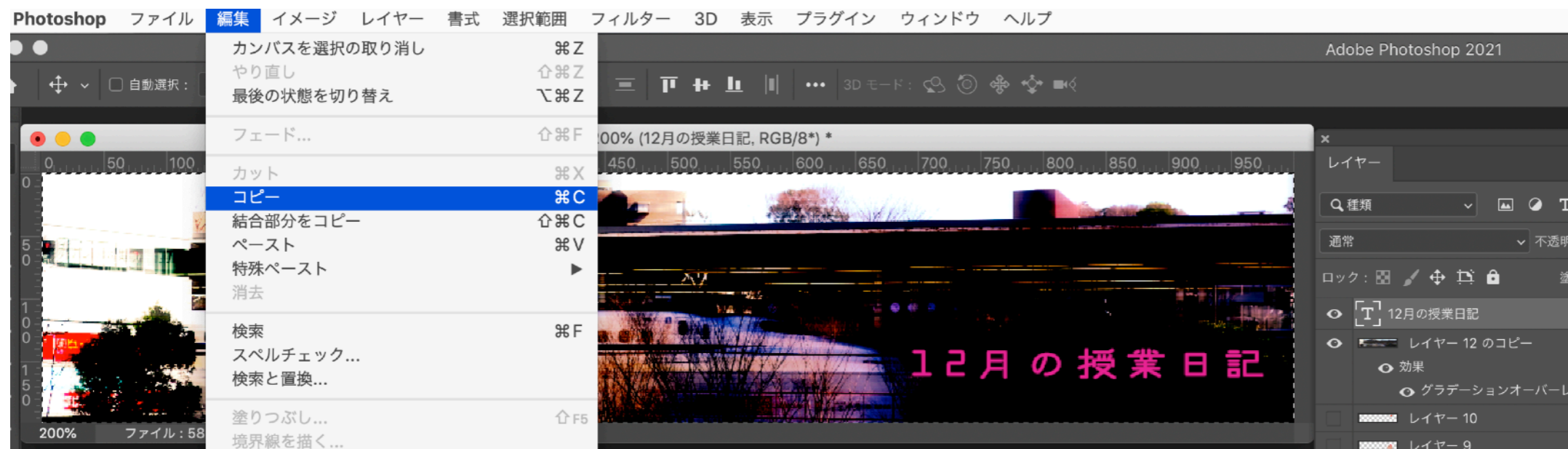
## 画像の合成

アニメーション部分は別書類として作成し、背景と合成します。

gifはアニメーションができますが、色数が256色しか使えず、写真や大きなものには向いていません。

写真などのヘッダー部分は階調表現が豊かで圧縮効率の良いjpegが向いています。

このように特性の違うものも、別書類として合成するとそれぞれの特性を活かした画像を作れます。



作成した文字部分のみを使用するので、テキストレイヤーを選択し、⌘A+⌘Cでコピーしましょう。

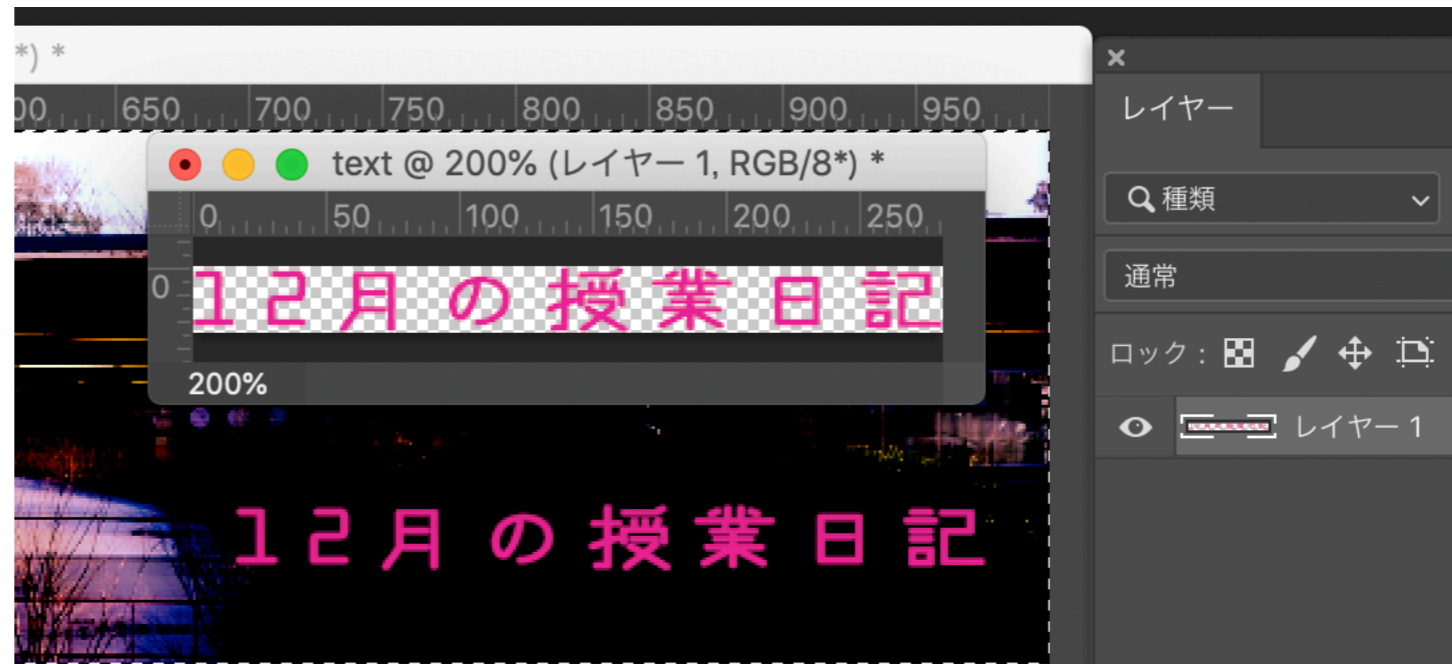
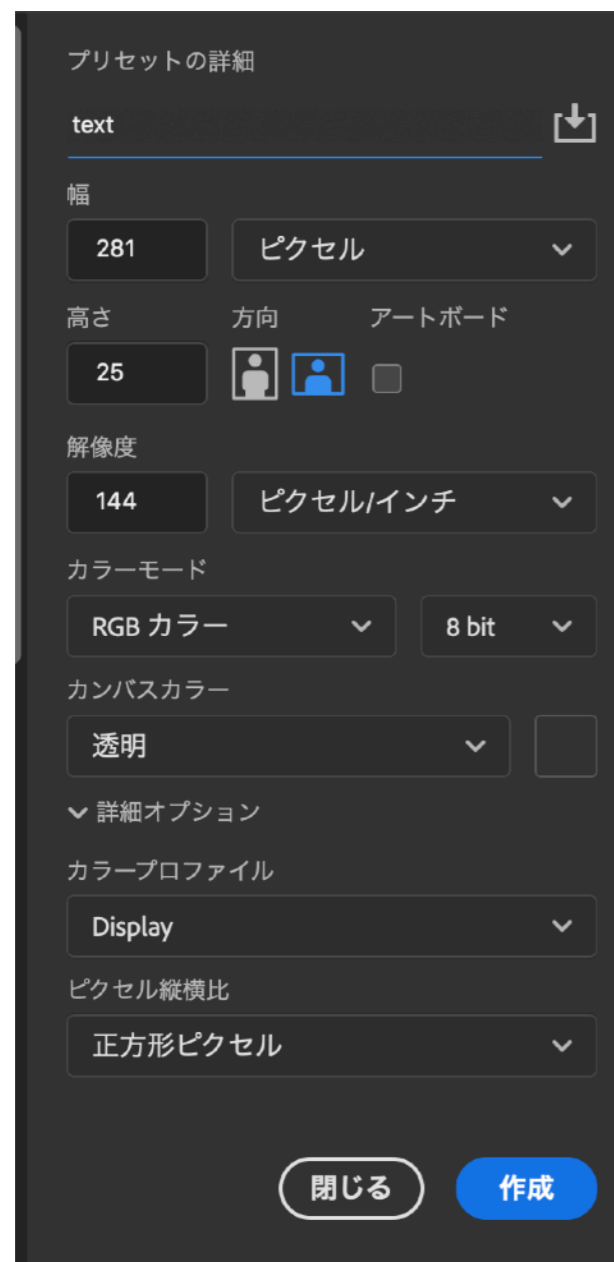
## 新規書類の作成

新規書類を作成するとコピーしたサイズで書類が作られます。

背景を透明にしましょう。

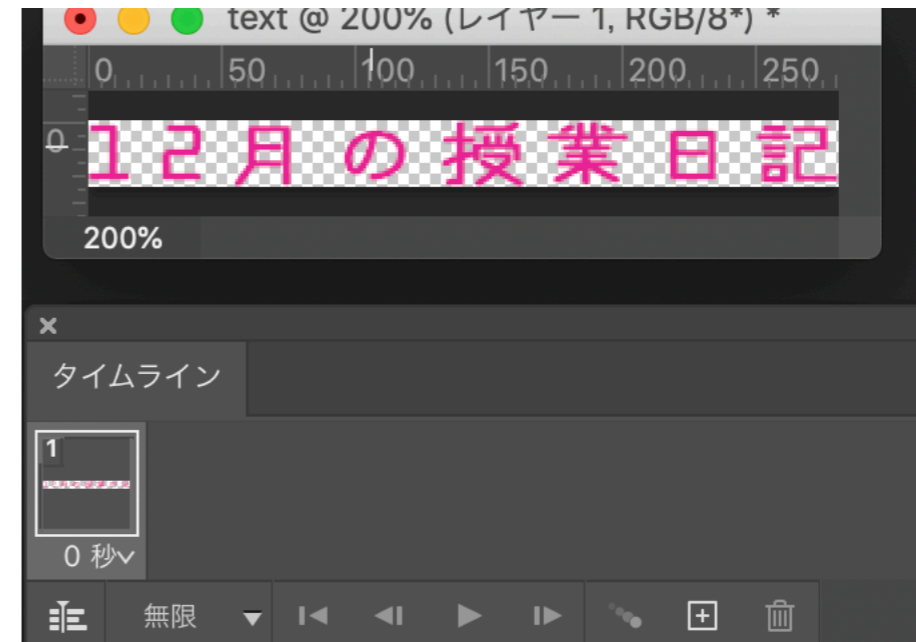
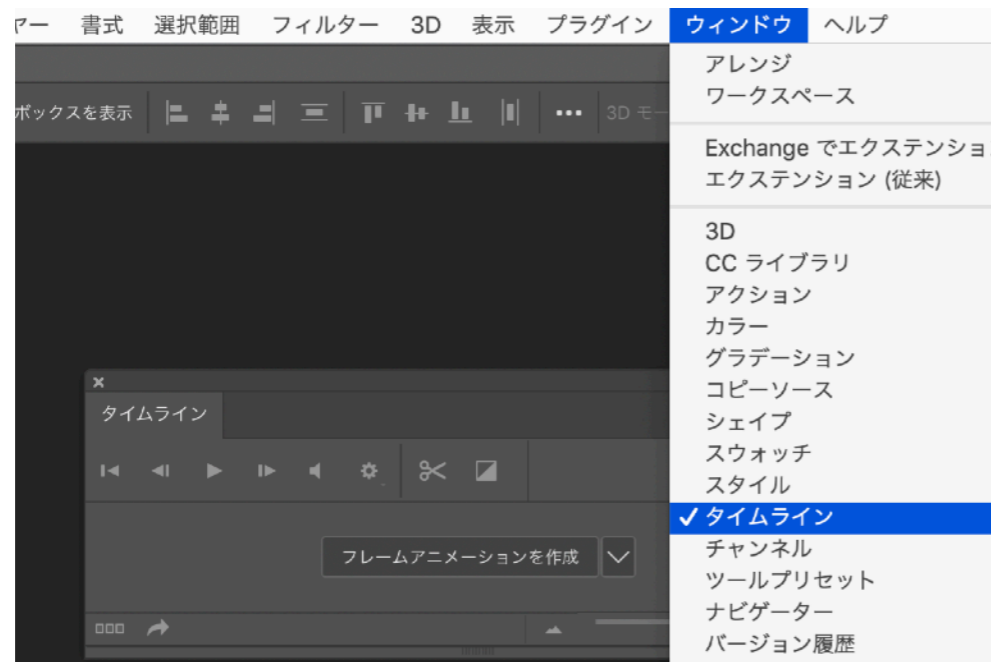
ペーストすれば文字だけの書類が作成されます。

素材にtext.psdで保存



## フレームアニメーションの作成

フレームアニメーションを作成します。

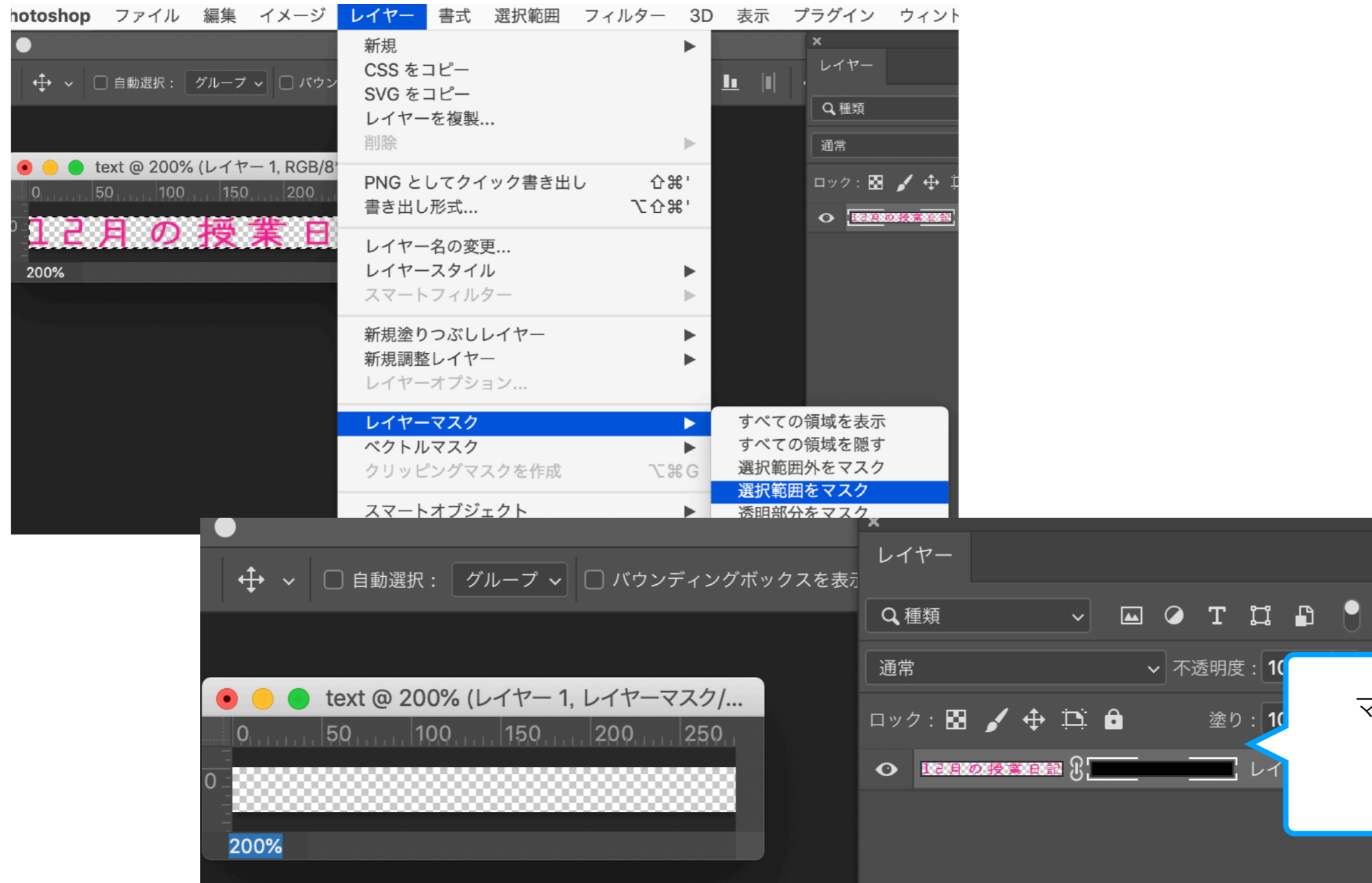




## マスクを作成

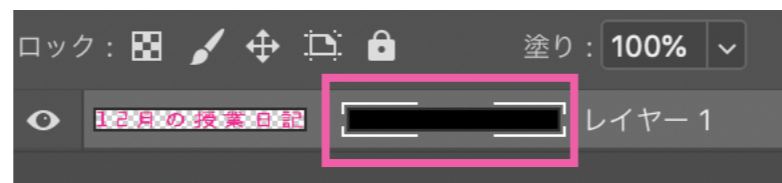
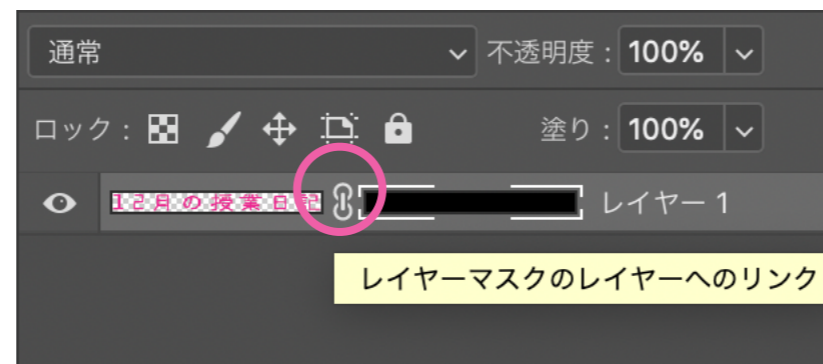
マスクレイヤーで隠してそれを動かします。

全てを選択し、レイヤー>レイヤーマスクより選択範囲をマスク。



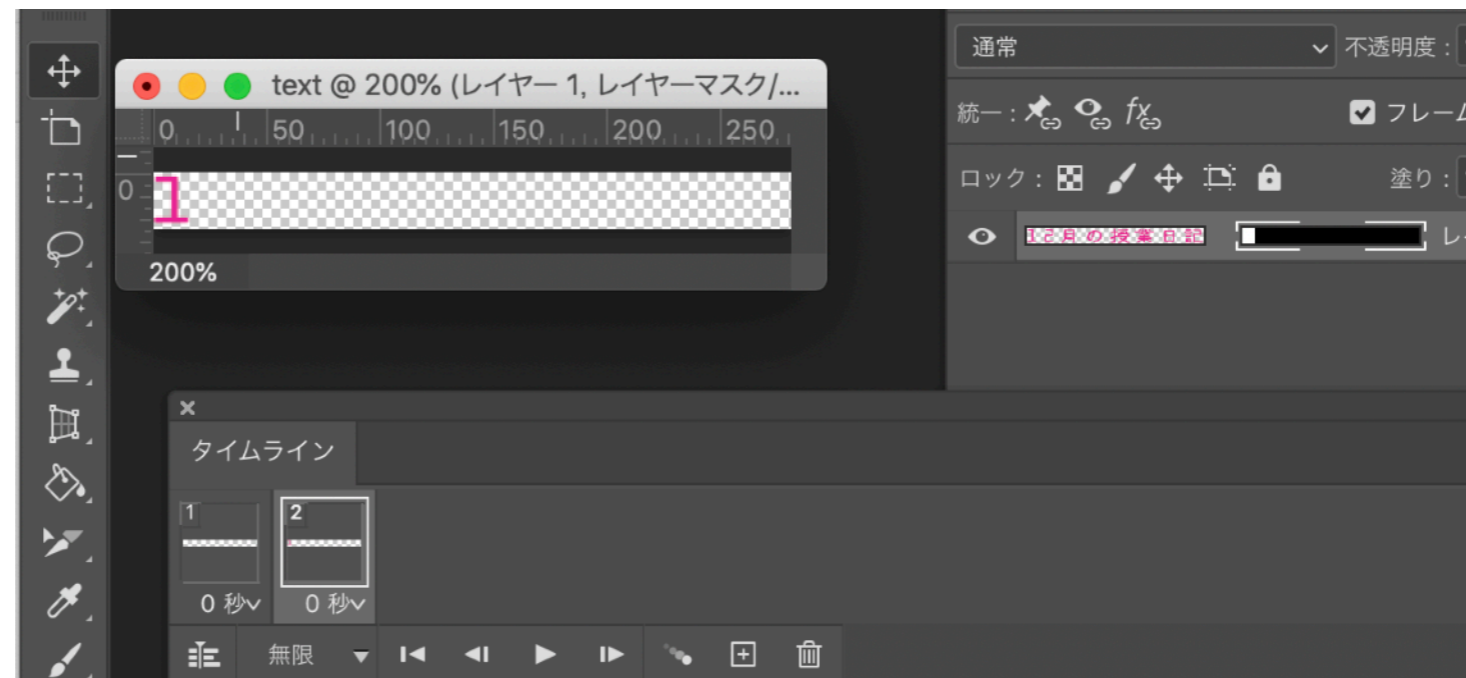
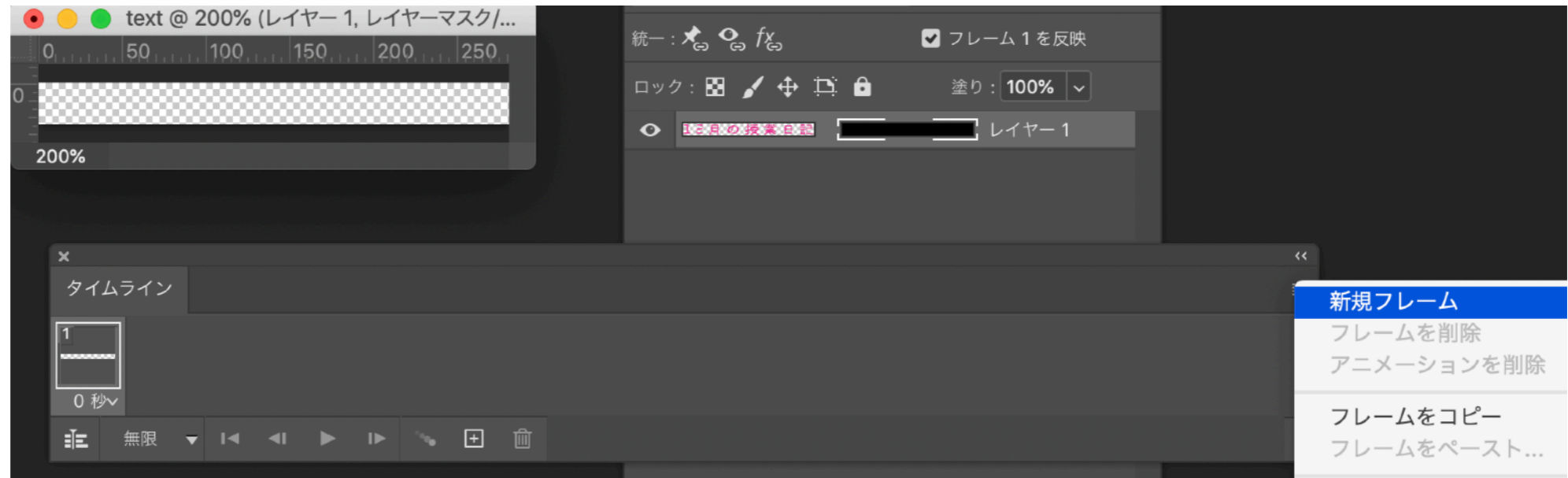
## マスクレイヤーだけを編集

マスクレイヤーだけを動かすのでレイヤーマスクのリンクを外し  
マスクレイヤーを選択します。



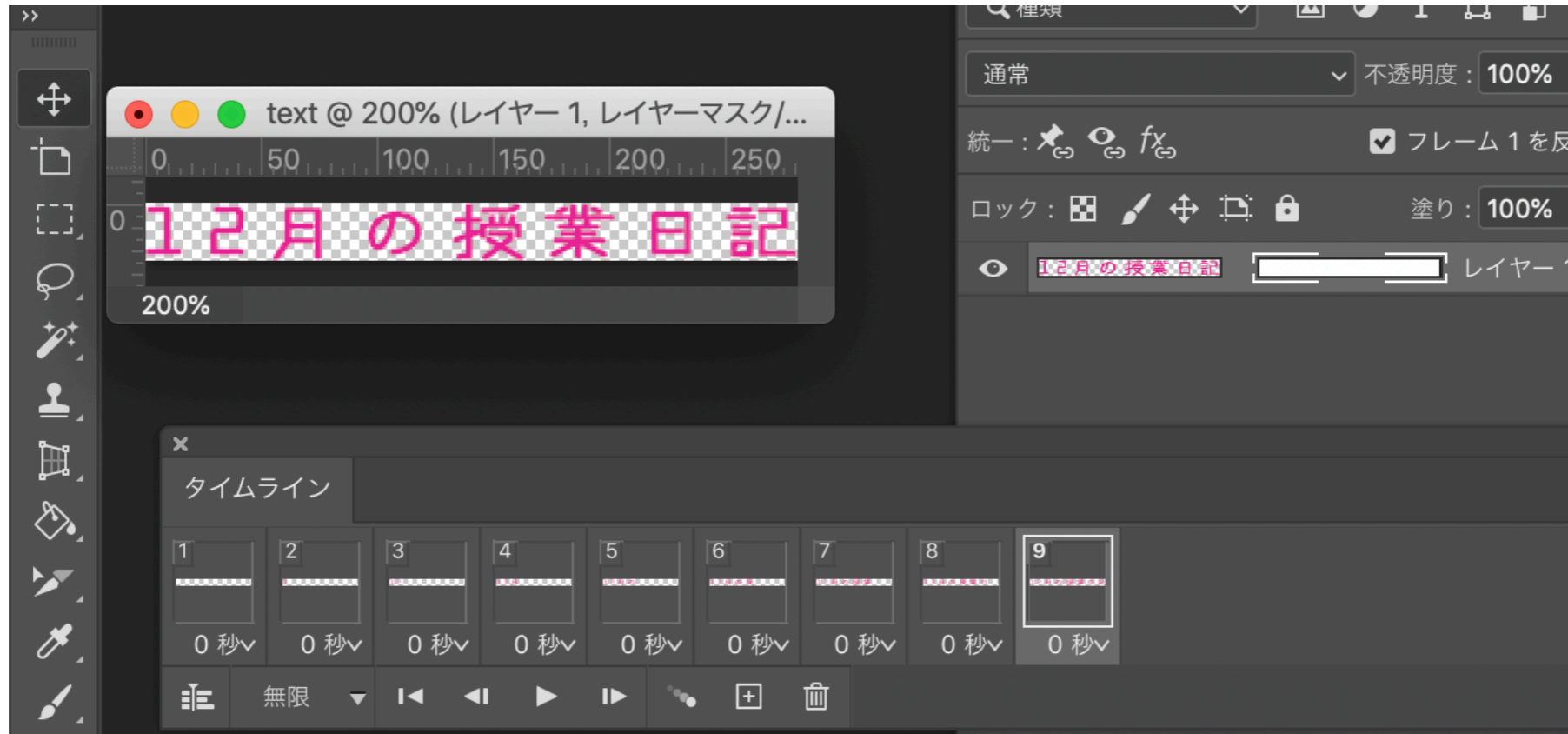
## フレームの作成

新規フレームで2フレーム目を追加し  
移動ツールでマスクレイヤーを1文字分右へ動かします。



## フレームの作成

文字分繰り返します。



トゥーンでも作れますが、  
1文字ずつ打ったように見せるためフレームアニメーションにしています。

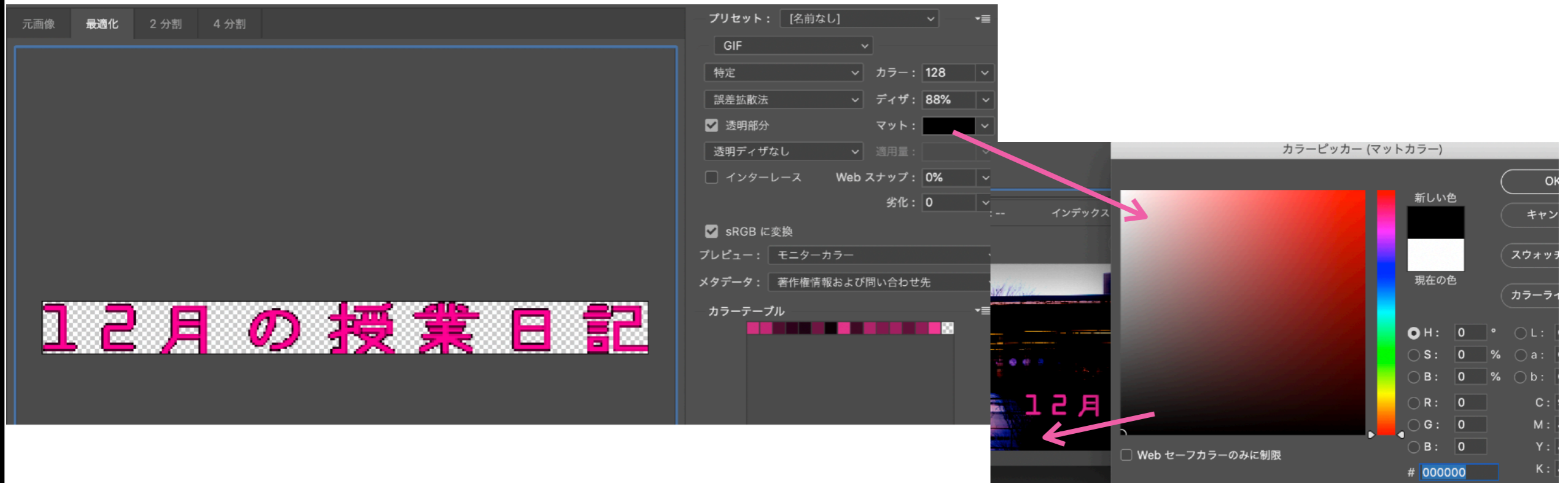
## フレームのディレイを設定

最初と最後を長めに



## 書き出し

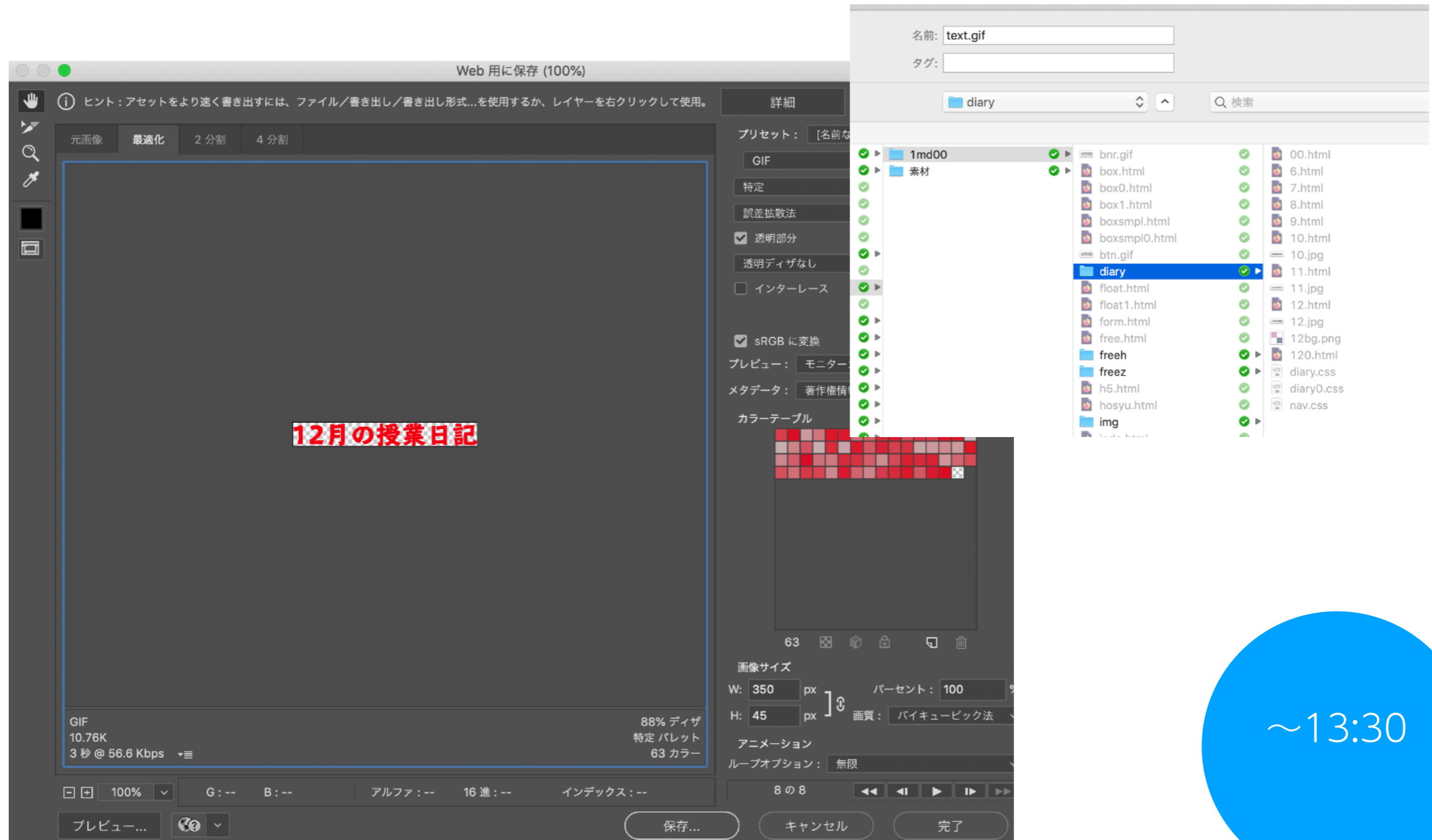
gifで透過させる場合背景色から馴染ませるのがマットカラー。  
デフォルトは白なので白バックなら目立ちませんが、濃い色がバックの場合目立ちます。  
そこで配置したい色に近い色をマットカラーに指定します。



optionキーを押すと  
スポイトになるので  
色が取れる

# gifで書き出し

diaryにtext.gifで書き出しましょう。



コーディング



## h1を画像に置き換え

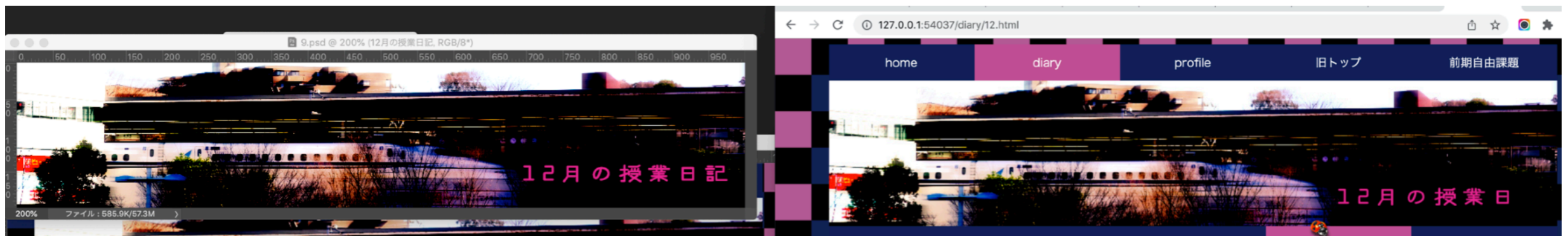
テキストだったh1をimgタグに直します。

```
23 ▼ <header>  
24     <h1>12月の授業日記</h1>  
25 </header>
```

```
68 </nav>  
69 ▼ <header>  
70     <h1></h1>  
71 </header>  
72 ▼ <nav>  
73 ▼ <ul>
```

## CSSの調整

タイトルテキストはh1で指定してあったので  
Photoshopを見ながら微調整をしましょう。



```

4 <meta charset="utf-8">
5 <title>12月の授業日記</title>
6 <link href="diary.css" rel="stylesheet">
7 <link href="nav.css" rel="stylesheet">
8 <style>
9   body{
10     background-image: url(12bg.png);
11     background-color: #020202;
12   }
13   header{
14     background-image: url(12.jpg);
15   }
16   h1{
17     text-align: right;
18     padding-top: 100px;
19     padding-right: 20px;
20     font-size: 28px;
21     color: #e63795;
22   }

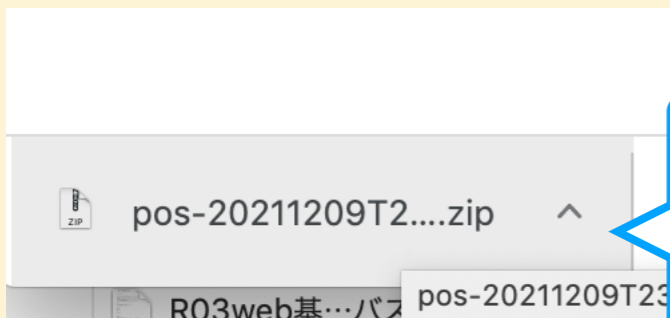
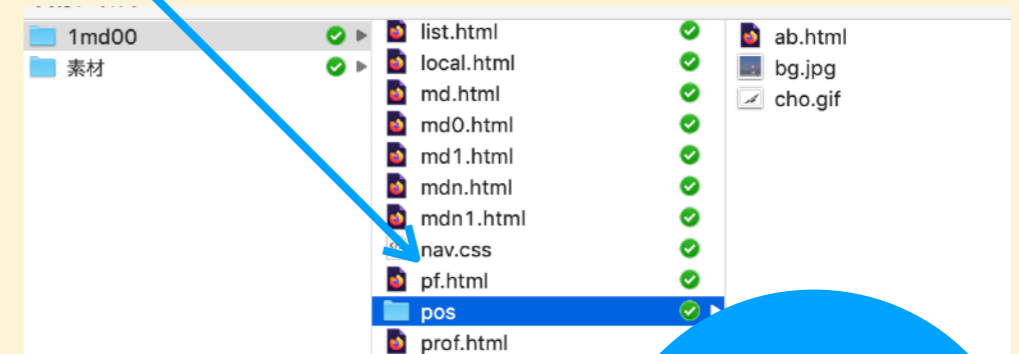
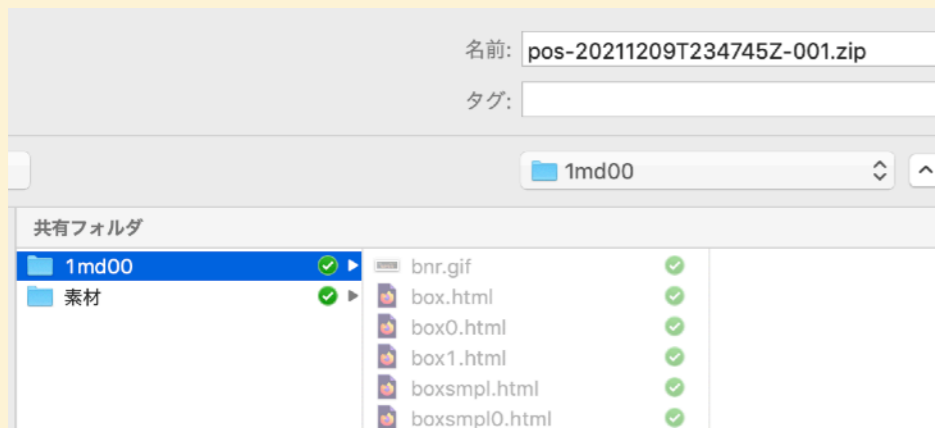
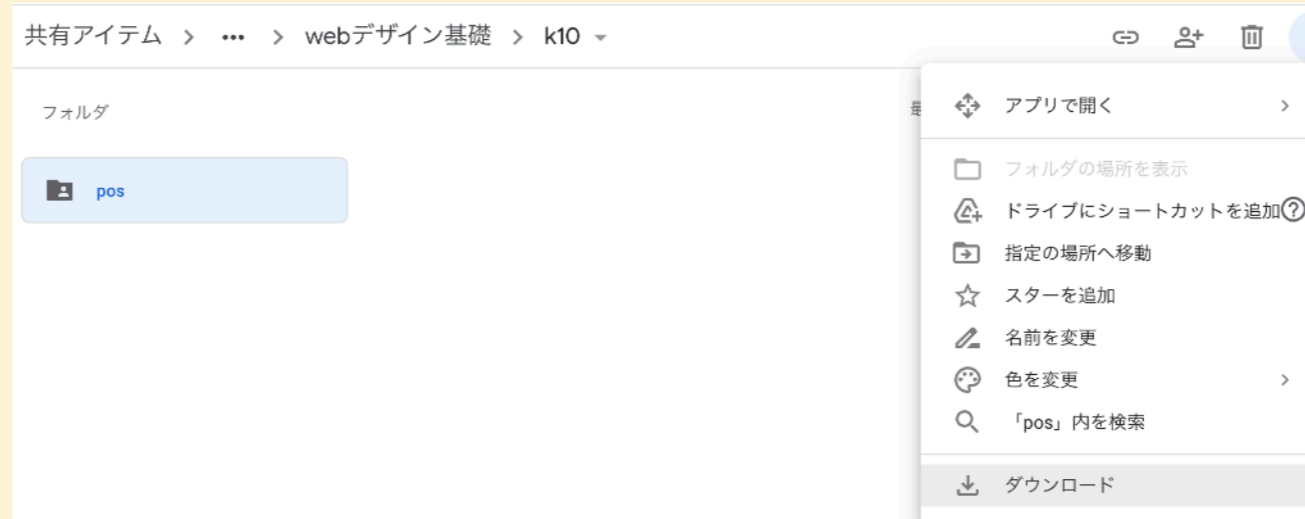
```

```

14     background-image: url(
15   }
16   h1{
17     text-align: right;
18     padding-top: 140px;
19     padding-right: 20px;
20     font-size: 28px;
21     color: #e63795;
22   }

```

# 素材を1mdxxへ



左下  
～.zipをクリックして開く

～14:00

絶対配置

# CSSでのレイアウト方法

CSSで位置指定をするには次の方法があります。  
マルチカラムレイアウトなども次の方法で作成します。



## positionを利用したレイアウト

レイヤーの様に自由な位置に配置できるのがposition。  
自由にレイアウトできますが、思い通りにいかない場合もあります。



## サンプルファイルを開く

背景の風景の画像のx300, y360の箇所にはアニメgifの蝶が入っていますが、絶対位置指定をしているので内容物には関係なくその位置に配置されます。つまりその画像の上に配置され、divをあたかもレイヤーのように扱うことができます。

<http://yda.jpn.org/2021/1wd/1md00/pos/ab.html>



## サンプルファイルを開く

posフォルダからab.htmlを開きます。

```

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <style type="text/css">
6 body{
7   margin:0px;
8 }
9 #container{
10  width:750px;
11  height:750px;
12 }
13 #title{
14  width:450px;
15  height:50px;
16  font-size:24px;
17  text-align:center;
18  background-color:rgba(255,255,255,.5);
19 }
20 </style>
21 <title>positionによる絶対配置</title>
22 </head>
23 <body>
24 <div id="container">
25   
26   <div id="title">絶対配置</div>
27   <div id="cho"></div>
28 </div>
29 </body>
30 </html>

```

div	解説
#container	imgタグでbg.jpgが
#title	画像の下に送られている
#cho	

<div id="container">

<div id="title">

<div id="cho">



## positionのプロパティ

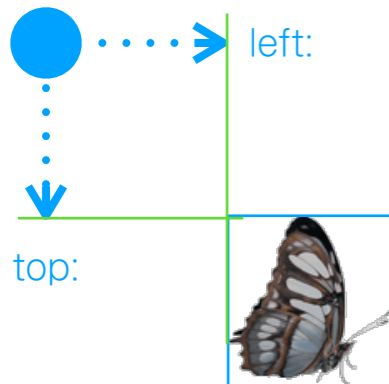
positionでは次の様な位置指定の方法が選べます。

プロパティ	値	和訳	解説
position:	static	通常	
	absolute	絶対配置	絶対的な位置指定
	fixed	固定配置	スクロールしても動かない
	relative	相対配置	基準位置からの相対的な指定

positionをabsoluteにすることでdivを絶対的な位置に配置する事ができます。

## 位置指定を行うプロパティ

positionをabsolute,relativeにすると、  
**top, left, bottom, right**プロパティを使用して  
基準位置からの位置をピクセルで指定できます。



プロパティ	解説	単位
top:	基準ボックスの上からの距離	px,em,%等
left:	左からの距離	
bottom:	下からの距離	
right:	右からの距離	

# 絶対配置

(position:absolute)

## 蝶の位置指定を行う

<style>~</style>内に #cho を `position:absolute` 指定し、次のような位置指定を行ってみましょう。

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="utf-8">
<style type="text/css">
body{
margin:0px;
}
#container{
width:750px;
height:750px;
}
#title{
width:450px;
height:50px;
font-size:24px;
text-align:center;
background-color:rgba(255,255,255,.5);
}
#cho{
position: absolute;
top:270px;
left:370px;
}
</style>
<title>positionによる絶対配置</title>
</head>
<body>
<div id="container">

<div id="title">絶対配置</div>
<div id="cho"></div>
</div>
</body>
</html>
```

セクタ	プロパティ	値
#cho	position:	absolute
	top:	270px
	left:	370px

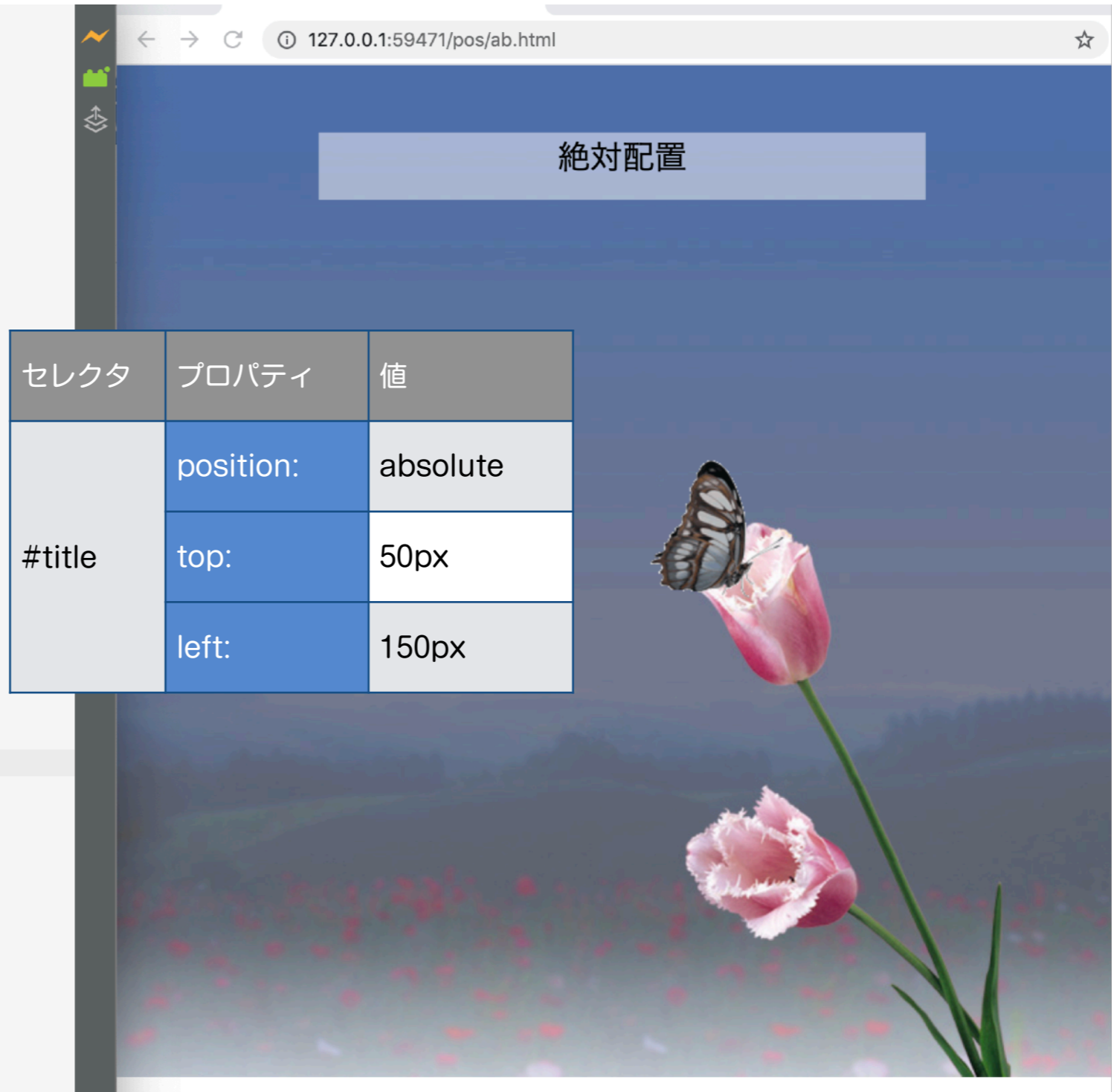
## #titleにも位置指定を行う

#titleにも次の様に位置指定してみましょう。

```

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <style type="text/css">
6 <body{
7   margin:0px;
8 }
9 #container{
10  width:750px;
11  height:750px;
12 }
13 #title{
14  width:450px;
15  height:50px;
16  font-size:24px;
17  text-align:center;
18  background-color:rgba(255,255,255,.5);
19 }
20 #cho{
21  position: absolute;
22  top:270px;
23  left:370px;
24 }
25 #title{
26  position: absolute;
27  top:50px;
28  left:150px;
29 }
30 </style>
31 <title>positionによる絶対配置</title>
32 </head>
33 <body>
34 <div id="container">
35 
36 <div id="title">絶対配置</div>
37 <div id="cho"></div>
38 </div>
39 </body>
40 </html>

```



## 12.htmlにまとめます

```
105 <h2>12/15 絶対配置によるレイアウト</h2>
106 <h2>positionプロパティ</h2>
107 他のボックスに重ねて自由に配置できる
108 <h3>position:absolute</h3>
109 レイヤー状になり自由配置できる
110 <h3>top,bottom,left,right</h3>
111 基準位置からの位置指定<br>
112 <a href=" ../pos/ab.html">絶対配置サンプル</a>
113 </main>
```

## 12/15 絶対配置によるレイアウト

## positionプロパティ

他のボックスに重ねて自由に配置できる

**position:absolute**

レイヤー状になり自由配置できる

**top,bottom,left,right**

基準位置からの位置指定

[絶対配置サンプル](#)

(C)2021 sensei.

~14:30

# 基準位置の指定

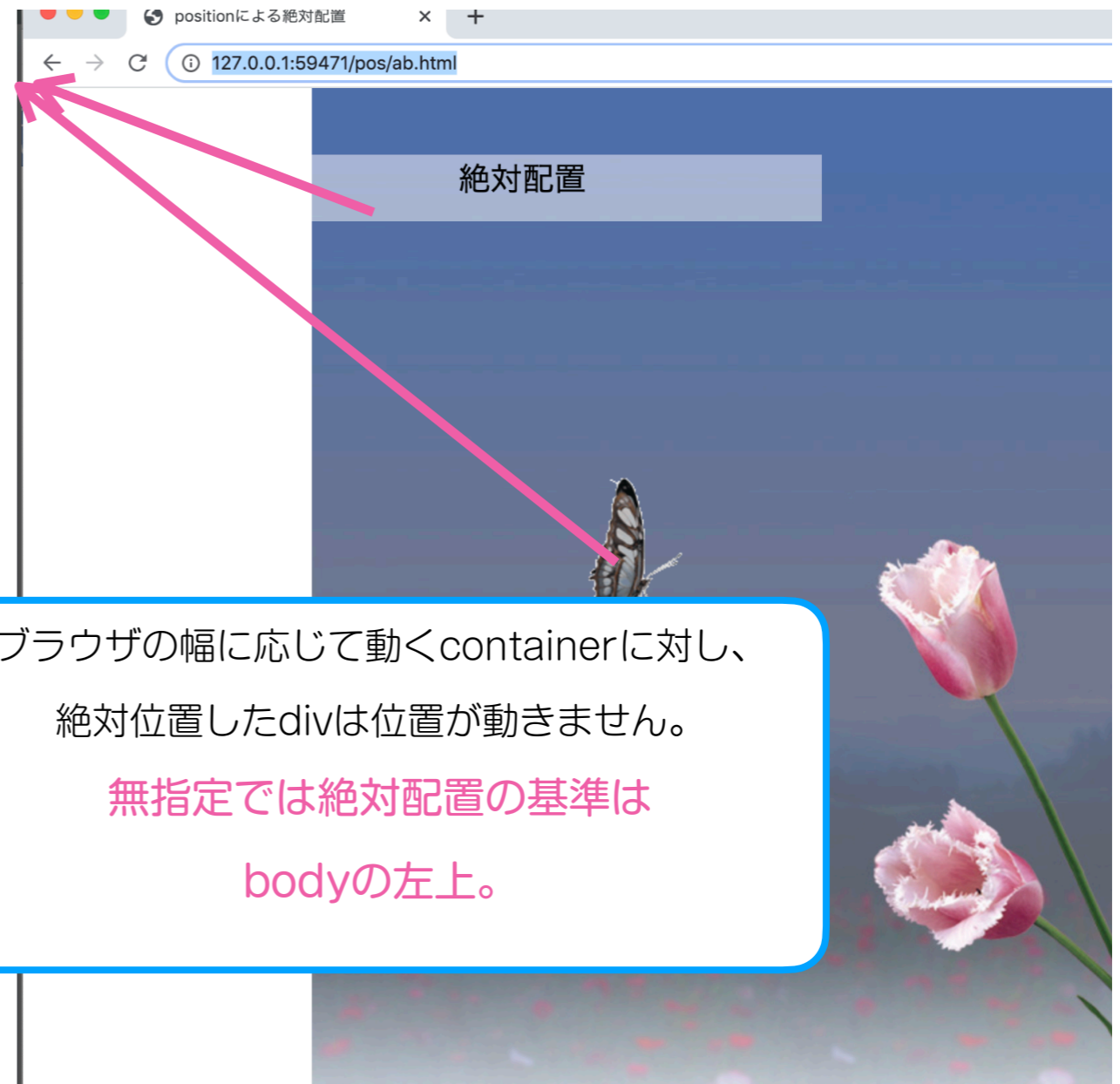
(position:relative)

## 基準位置

top,leftの位置指定の基準位置は何も指定しない場合<body>の左上からになっていて、このままでは問題が生じます。

親要素の#containerをセンタリングさせてみましょう。

```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <style type="text/css">
6 body{
7   margin:0px;
8 }
9 #container{
10  width:750px;
11  height:750px;
12  margin: auto;
13 }
14 #title{
15  width:450px;
```



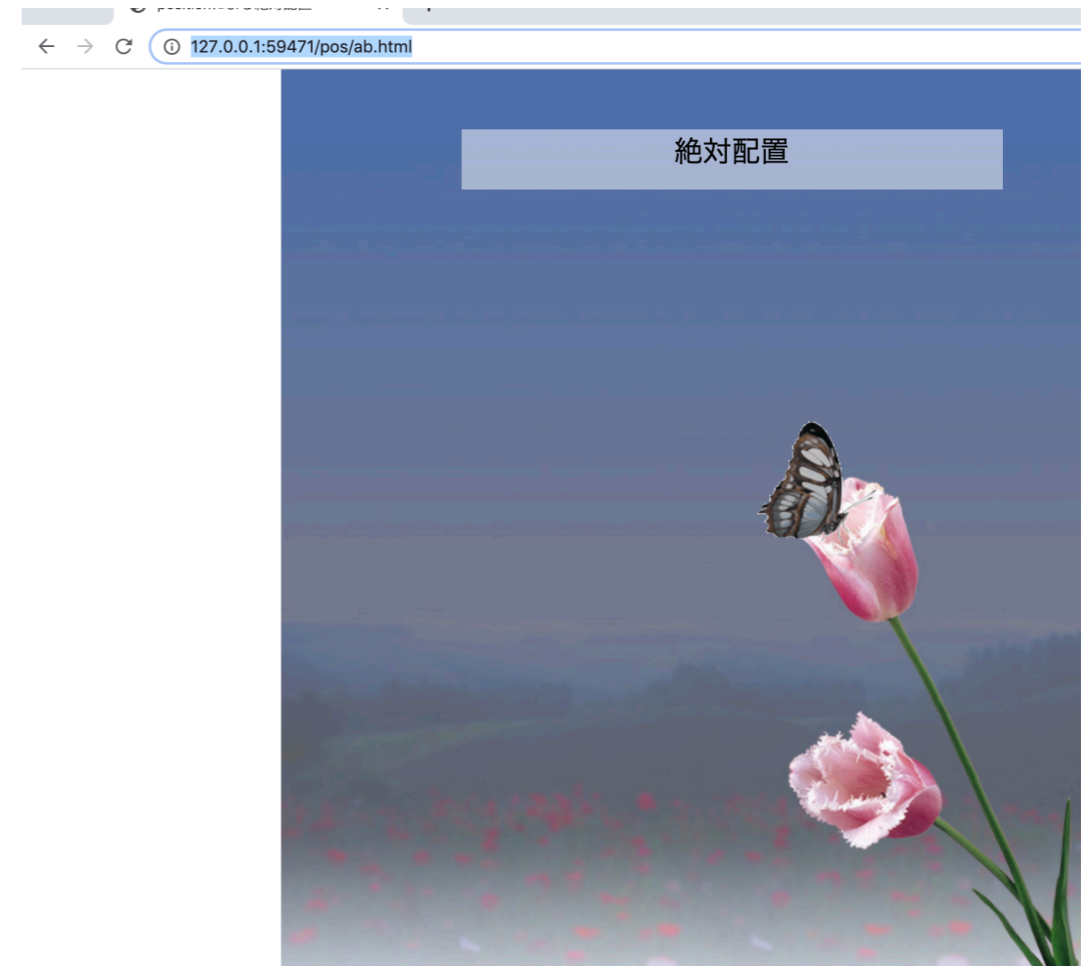


## 基準位置の指定(position:relative)

そこで、絶対配置の基準位置をコンテナにすれば、  
コンテナの箱の左上を基準として絶対配置できます。

基準にしたいボックスにposition:rlativeの指定を入れると、  
そこを絶対配置の基準にその子要素を指定できます。

```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <style type="text/css">
6 body{
7   margin:0px;
8 }
9 #container{
10  width:750px;
11  height:750px;
12  margin: auto;
13  position: relative;
14 }
15 #title{
16  width:450px;
```



## 注意点&gt;基準位置となる親要素内に入れる

基準位置を指定するためには、relative指定だけでなく、  
absoluteするボックスがrelativeとするボックス内に入っていないと  
当然ながら追従しません。

```
35 <body>  
36 <div id="container">  
37   
38 <div id="title">絶対配置</div>  
39 <div id="cho"></div>  
40 </div>  
41 </body>
```

# 絶対配置の問題点

重なった下  
見えない

環境により  
ずれる

要素の少ない  
デザイン重視のページ等

~15:00

ヘッダーに合成

## 絶対配置の違い

背景画像の上にpadding等で調整したものは、そのボックス内でしか調整できなかったのに対し、絶対配置であればボックスをまたいで自由にレイアウト可能です。



# 素材のダウンロード

使用する画像をdiaryにダウンロードしましょう。  
使用したいものがある人はそれを使ってもOK。

コンテンツの編集

テキスト

フォントサ... **B** *I* U A A S ≡ ≡ ≡ ≡ Ω ≡

絶対配置で使用する虫の画像です。  
diaryにダウンロードしましょう。  
好きなものを50px前後で使用しても可

単語数: 2

ファイル

ファイル

ファイルアップロード Googleドライブにアップロード

※10MBを超える動画は必ずGoogleドライブにアップロードして下さい

表示

ファイルをプレビュー表示する

リンク

リンク

タイトル

bug.png

URL

<https://drive.google.com/open?id=1aTcxpYGrG8r2-1KhTNopYNebfdWjlaTt&au>

登録

プレビュー.app で開く

- 共有
- ★ スターを付ける
- 名前を変更
- 詳細
- ダウンロード
- コメント通知を管理
- フィードバックを送信
- アイテムを埋め込む...
- 不正行為を報告

前: bug.png

グ:

diary

検索

lsx	✓	1md00	✓	bnr.gif	✓	0
lsx	✓	素材	✓	box.html	✓	1
	✓			box0.html	✓	6
	✓			box1.html	✓	7
	✓			boxsmpl.html	✓	8
	✓			boxsmpl0.html	✓	9
	✓			btn.gif	✓	1
	✓			diary	✓	1
csv	✓			float.html	✓	1

## html指定

div #boxのすぐ下にimgタグで配置し、  
CSS指定できるようにclass= "bug" と命名

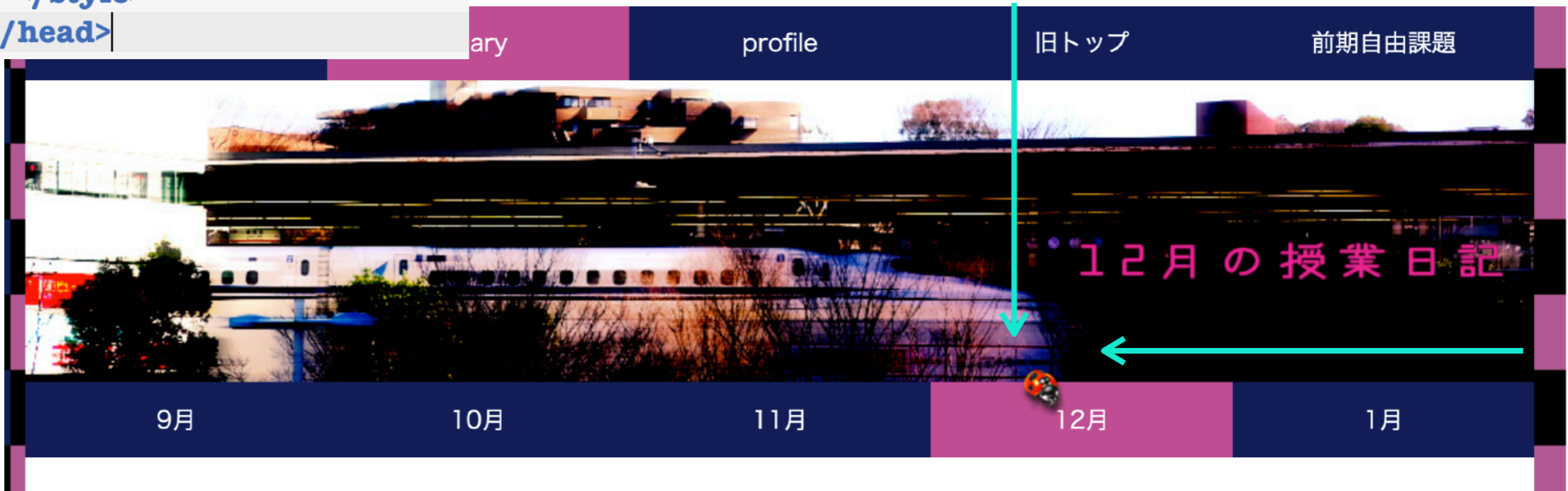
```
57 ▼ <body class="dec">  
58 ▼ <div id="box">  
59   
60 ▼ <nav>  
61 ▼ <ul>  
62 <li><a href=" ../index.html">home</a></li>
```



## CSS指定

センタリングしても追従するように親要素のボックス#boxを基準位置・position:relativeにし、.bugを絶対配置・position:absoluteにしてtop、rightからの位置を指定します。

```
47 ▼ #box{  
48     position: relative;  
49 }  
50 ▼ .bug{  
51     position: absolute;  
52     top:230px;  
53     right:300px;  
54 }  
55 </style>  
56 </head>
```





## 12.htmlにまとめる

12.htmlにまとめます。

```
110 レイヤー状になり自由配置できる
111 <h3>top,bottom,left,right</h3>
112 基準位置からの位置指定<br>
113 <a href="../pos/ab.html">絶対配置サンプル</a>
114 <h3>position:relative</h3>
115 基準にしたいboxを決め、この中に子要素として指定する
116 <h3>きょうのひとこと</h3>
117 感想をお願いします。
118 </main>
```

top,bottom,left,right

基準位置からの位置指定  
[絶対配置サンプル](#)

position:relative



基準にしたいboxを決め、この中に子要素として指定する

きょうのひとこと

感想をお願いします。

# 提出

1mdxxフォルダを以下に提出してください。

	以下に提出し、提出が済んだら提出チェックにチェックを入れてください k08提出先
	k08提出チェック

提出が済んだらスタログの提出にチェックを入れてください。

1	1mdxxのフォルダの提出は
単一選択 ▼	
	<input checked="" type="radio"/> 完了

# 授業終了時

退出時の感想等を記入してください。

## 退出時アンケート

1 講師の声、音声ははっきり聞こえましたか

- はい
- いいえ
- なんとか

2 時間配分はどうでしたか

- OK
- あまった
- 足りない

3 感想を入れてください

次回は

絶対配置によるレイアウト